



施設営繕第一課 保全

建築

施設営繕担当部
施設営繕第一課
保全

浅井 かおり

(H23 年度採用)

施設営繕担当部施設営繕第一課保全

保全の仕事

世田谷区では数多くの施設を保有しております。保全とは、区立の保育園、学校、図書館、出張所など生活に密着した公共施設全てを安全、快適に稼働させるため、改修、修繕を行い適正に維持管理するのが業務です。

「改修」というと、古くなったものを新しくすることや壊れた部分を緊急的に直すという印象を受けますが、それだけではありません。雨漏りや空調設備の故障等で施設利用者に大きな不便を与えてしまう前に、計画的に改修を行っていく必要もあり、それらも保全の仕事に含まれています。

仕事とやりがい

私は大学ではまちづくりを専攻しており、施工や構造、材料の授業はほとんど履修していませんでした。そのため、入庁時は基本的な用語も分からず、苦労しました。しかし、自分で図面に書いたものが、実際形となっていく様子や完成した状態を見たときは、やりがいを感じました。

保全の仕事の中で私が主に携わっている仕事は、内装改修工事、外壁改修工事、バリアフリー化工事等の改修工事です。施設管理者との施工条件の調整に始まり、材料の種類や仕様の決定、発注用の図面・内訳の作成、施工業者が決まってからの工程管理、施工業者からの提出書類の確認、工事現場の安全確認等を行います。

施設管理者や関係者との打合せを通し、区民の利用や要望、安全について考え、適切に工事を実施できるように進めます。これらの調整は意外と大変ですが、技術系公務員としてとても大切な仕事です。

また、当たり前ではありますが、関係者以外立入禁止箇所での確認作業や、校長室での打合せをする場合が多くあります。昔は入ることができなかった場所で仕事をするというのが不思議な感覚ですが、がんばろうという気持ちになります。

私も今年で入庁3年目となり、徐々に規模が大きな工事や設計を担当することも増えてきました。未だにわからないことが多く、先輩や上司に迷惑をかけることばかりですが、自分なりにやりがいや目標を持ちながら、区有施設の区民の安心・安全に貢献していきたいと思えます。



点検口を開けて雨漏りの跡があるか確認しています。



CAD を使って図面を作成しています。頻繁に使います。